

新型コロナウイルス感染症特集

開志学園高等学校

2021. 7. 16

～夏休み号～

保健衛生部

7/16～ 新潟県内警報発令中 感染防止対策を徹底



いよいよ夏休みがやってきました。しかし、世の中では新型コロナウイルスの再拡大や、10代を含む若年層の感染増加も懸念されています。3密を避ける・手洗い等は今後もずっと続いていきます。「ちょっとくらい大丈夫」と思わず、下記を参考に自分にできる対策を考え、日々行い、感染を防いでほしいと思います。

日常生活で実践できる対策

1 毎朝体温測定・健康チェック(休み中も続けましょう)

※緊急時連絡先 8/6までと8/16から 開志学園高等学校 1号館 025-287-3390
2号館 025-287-2209

※夏季休業(学校閉鎖期間8/7～8/15) 080-2250-7783(学校携帯)

2 基本的な生活習慣を崩さない

夜更かし・食事抜きなどは抵抗力が落ち、熱中症の原因にもなります。

3 公共の場所では、基本的にマスクを着用

熱中症予防のため、運動中や人との距離をあけられるときは外します。

4 窓やドアをあけて換気

可能な場合、常に窓やドアを開けておきます。エアコン使用時も換気をします。

5 人との距離を保つ(特に会食時に注意)

飛沫感染・接触感染を防ぐため2メートルあけます。(最低でも1メートル)

6 手洗い・うがい

外から帰った時、食事の前後、共用のものを触った時など。

7 正しい情報を知る

帰省や旅行・オープンキャンパス等で県内外を訪れる場合は、それぞれの自治体や団体主催者の発信や指示に従います。(状況は日々変わっています)

8 部活動ごとの取り組み

活動場面だけでなく、部室、更衣室でも3密を避けます。

飲み物(ペットボトル・コップ等)やタオル等の共有はしません。

9 差別や偏見

感染者や濃厚接触者、医療従事者、社会機能の維持にあたる方やその家族に対する誤解や偏見に基づく差別は許されません。そのためにも正しい情報を得ること。SNS等で悪い情報ばかりに目を向けないこと。差別的な言動に同調したり発信したりしないことが大切です。

